

令和5年度(令和4年度実施事業分)主要事業評価シート							No.	10-12
PDCA	主要事業名	雁宿駐車場管理運営事業	部課名	総務部防災安全課	担当	羽山		
					内線	288		
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 4 - 2 - 3 単位施策： 移動環境							
	全体事業期間： 令和 4 年度 ～ 4 年度 全体事業費等： 15,378 千円							
	会計		駐車場事業特別会計		歳出科目： 01.01.01.02.01			
	事業概要等	事業概要： 雁宿駐車場における快適な利用環境の維持整備を図り、安定的な施設管理運営を実施する。						
		事業目的： 中心市街地の道路交通環境の改善と秩序ある自動車利用の促進及びマイカー通勤の抑制を図る。併せて隣接する雁宿ホール駐車場との一体利用を促進する。						
		事業内容： 昼間時間帯の窓口業務と駐車場周辺を含めた美化業務、精算機等の保守管理、突発事態への緊急体制の完備を行う。						
		問題点・課題等： 安定収入である定期駐車に空きがあり課題です。それ以外にも築29年目を迎え、老朽化に伴う故障等に対して修繕を行う必要がある。						
	予算額	主要事業とする理由						
	15,378 千円	中心市街地での交通環境を整理する役割を果たすとともに、通勤等で市民生活の一助を担う施設の事業であるため。						
	財源内訳	得られる成果						
市費	雁宿ホールを始めとした近隣施設、市街地へのアクセシビリティ向上やこれに伴う流入人口増と賑わいの創出のほか、潜在的な路上駐車の削減に繋がる。							
15,378 千円								
国費								
0 千円								
県費								
0 千円								
その他								
0 千円								
D 実績値 得られた成果と	決算額	得られた成果						
	14,975 千円	雁宿ホールを始めとした近隣施設、市街地へのアクセシビリティ向上やこれに伴う流入人口増と賑わいの創出のほか、潜在的な路上駐車の削減を図った。						
	成果指標				令和4年度	単位		
	①雁宿駐車場の使用料収入	実績値	19,898		千円			
		目標値	20,000		千円			
	②定期契約者数（年度末時点）	実績値	172		人			
		目標値	200		人			
C 課題の整理	事業の評価・課題	C 雁宿ホールのイベント増加や区画線引き直し等による利用環境の向上から、使用料及び雁宿ホール利用者減免負担金を合わせた収入は、対前年度比2,433千円増となり目標値にほぼ到達した。定期契約者数は最終的に前年度と同数になったものの、周辺事業所への個別訪問や市報掲載の他、新たにびう配りを知多半田駅前で2回実施したことで、異動に伴う入替り以外に新規契約を27件獲得した。						
A 課題後の決方向性	今後の事業の方向性	改善推進 自家用車を駐車して都心部（名古屋方面）へ電車で行く「パーク＆ライド」をコンセプトとした駐車場だが、駅周辺に時間貸・月極駐車場が増加したことで建設当初と周辺環境が異なっている。直近の推移からパーク＆ライドとしての需要は上限に到達している可能性もあり、駐車場としての在り方も含め、今後の方向性を検討する。施設面では、修繕計画を基に老朽化した設備の修繕や更新を計画的に行うことで長期利用に向けた整備を進める。						
	観点別評価	必要性		有効性		効率性		
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	中程度	⑦コスト削減	ない	
		②市民ニーズ	低い	⑤成果向上の余地	ある	余剰		
		③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化	余剰	